



平成 29 年 11 月 2 日

各 位

会 社 名 株式会社秀英予備校
 代表者名 代表取締役社長 渡辺 武
 (コード：4678、東証第1部)
 問合せ先 取締役経理部長 田中 耕治
 (TEL. 054-252-1792)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 11 月 2 日開催の取締役会におきまして、下記のとおり決議しましたのでお知らせいたします。

1. 特別損失の計上について

平成 30 年 3 月期第 2 四半期において、当社は以下の通り特別損失を計上いたします。

① 固定資産の減損損失

市場環境の変化等により売上高・収益が計画を下回っており、十分な生徒数確保が難しくなった校舎（宮城県 2 校舎、静岡県 2 校舎、愛知県 1 校舎、計 5 校舎）について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき減損処理を行い特別損失 39 百万円を計上することといたしました。

② 校舎閉鎖に伴う特別損失

当社は、コスト構造改善を目的に不採算校舎について将来の収益の見通し、経営資源の効率化を検討いたしました。その結果、一部校舎（愛知県 2 校舎、神奈川県 2 校舎、宮城県 1 校舎、静岡県 1 校舎、計 6 校舎）について撤退することを決議し、校舎閉鎖時に見込まれる損失相当額 51 百万円を特別損失として計上する見込みとなりました。

2. 平成 30 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	4,780	△650	△680	△715	△106.56
今 回 修 正 予 想 (B)	4,859	△525	△557	△676	△100.75
増 減 額 (B - A)	79	124	122	38	
増 減 率 (%)	1.7	—	—	—	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績	4,751	△566	△604	△652	△97.19

3. 修正の理由

当第 2 四半期の連結業績につき、売上高におきましては、年間計画を大きく左右する小中学部の夏期講習一般生募集および本科授業への 9 月入学数は期待値以上まで伸ばすことができました。また、営業費用におきましては、不採算校舎の移転・閉鎖により人員の効率化、賃借料・校舎維持管理費用等の経費の削減を図りました。

この結果、平成 30 年 3 月期第 2 四半期連結業績予想について売上高は 79 百万円の増加、営業利益は 124 百万円の増加、経常利益は 122 百万円の増加、親会社株主に帰属する四半期純利益は上記特別損失の計上をしましたが 38 百万円の増加となりました。

なお、平成 30 年 3 月期通期連結業績予想については、当上半期において業績予想に対し計画を上回って推移しておりますので、現時点において前回（平成 29 年 5 月 10 日）公表からの修正はありません。

【参考】平成30年3月期通期連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
通 期	百万円 11,120	百万円 160	百万円 110	百万円 45	円 銭 6.70

（業績予想に関する注意事項）

上記の予想は本資料の発生日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上